

令和7年度（2025年度）

入学者選抜募集要項



熊本県立翔陽高等学校

〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室1782

電話 (096) 293-2055

FAX (096) 294-0691

<https://sh.higo.ed.jp/shoyo/>

I 前期（特色）選抜

1 出願資格

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)をともに満たしていることを在学又は出身中学校等の校長が確認した者で、かつ、(3)～(5)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 本校が重視する次の観点を理解し、希望する者
 - 基本的な生活習慣が身に付いており、基礎学力を有していること。
 - 本校総合学科のねらいや特色を理解し、主体的に本校での学習に取り組むことができること。
 - 学習活動、スポーツ活動、文化活動、生徒会活動等において実績があり、今後も様々な活動に取り組む意欲・積極性を持っていること。
- (2) 合格した場合は、必ず入学する者
- (3) 中学校（義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。）を卒業した者又は令和7年（2025年）3月に卒業見込みの者
- (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和7年（2025年）3月に修了見込みの者
- (5) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 募集人員

総合学科 140人（募集定員の50%）

3 通学区域等

県下全域を通学区域とする。通学区域外（以下、「学区外」という。）となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5%（7人）以内とする。前期（特色）選抜における通学区域内（以下、「学区内」という。）の受検者数が募集人員を超えていない場合、前期（特色）選抜における募集人員内において、学区外の出願者について、人員の上限を超えて入学を許可することがある。

4 出願期間

出願期間は、令和7年（2025年）1月21日（火）から1月24日（金）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願の場合は、1月23日（木）までの消印のあるものに限り受け付ける。

5 出願手続等

(1) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の書類等を在学する中学校長又は出身中学校長（以下、「出身中学校長」という。）を経由して本校校長に提出する。

- (ア) 入学願（本校所定の入学願）（様式1-(1)）
- (イ) 受検票（様式3）
- (ウ) 写真票（様式4）
- (エ) 入学者選抜手数料納付証明書貼付台紙（様式5）

入学者選抜手数料は、2,200円とする。指定の納付書により、令和6年（2024年）12月16日（月）から令和7年（2025年）1月24日（金）正午までに指定されたコンビニエンスストアで納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式5に貼付する。いったん納付した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、留意事項については、納付書裏面を参照すること。

(オ) 自己申告書（様式6）

- a 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。
- b 自己申告書（様式6をコピーして使用しても可。）は、出願者本人が記入する。
- c 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（定形。切手は不要。）を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。
- d 出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書等とともに、本校校長に提出しなければならない。

(カ) 県外公立高等学校入学志願についての証明書（様式24）

県外中学校出身者で熊本県立高等学校に出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければならない。

イ 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ア)～(カ)のほか、「令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学者選抜要項」に基づいて作成された次の書類を令和7年(2025年)1月21日(火)から1月24日(金)までに、本校校長に提出すること。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。

(ア) 調査書(様式7)

(イ) 成績一覧表(様式8)

(2) 出願の制限

本校と他の公立学校との併願はできない。

(3) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

(4) 出願取消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、令和7年(2025年)1月27日(月)から1月31日(金)午後4時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。

(5) 郵送による出願の場合は、出願に必要な書類に、返信先(中学校名、住所)を記入し、460円分(郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分)の切手を貼った受検票返送用の封筒(長形3号)を同封のうえ、出願すること。

6 選抜

(1) 実施日時及び検査場等

検査は、令和7年(2025年)2月3日(月)、午前9時20分から本校で実施する。当日の集合時刻は午前8時40分、集合場所は本校体育館とする。

(2) 検査内容

集団面接(20分程度)を実施する。

(3) 選抜方法

ア 本校が重視する観点に沿って、受検者の多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果等について優れた面を積極的に評価する。

イ 入学者の選抜は、出身中学校長から送付された調査書、成績一覧表等の書類及び本校が実施した集団面接の結果を資料として、選抜基準に沿って総合的な判断のもとに行う。

(4) 受検者の携帯品

受検者は、受検票、下足用の靴袋を持参すること。面接の待機時間用の書籍や軽食を持参しても差し支えない。ただし、移動通信機器(携帯電話等)、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室への持ち込みは許さない。

(5) その他

入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

7 選抜結果の通知等

選抜結果は、令和7年(2025年)2月10日(月)に、本校校長から出願者の出身中学校長に通知(様式9)するとともに、合格内定者に対しては、出身中学校長をとおして本人に通知(様式10)する。

ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

8 合格者の発表

令和7年(2025年)3月12日(水)に、後期(一般)選抜の合格者と同時に、特設Webページにおいて、受検番号で発表する。詳細については、県教育委員会が別途通知するとともに、県教育委員会のホームページに掲載する。

9 不合格者の取扱い

(1) 選抜の結果、不合格になった者は、改めて後期(一般)選抜に出願することができる。なお、本校に再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち、調査書、成績一覧表を省略するものとする。

(2) 不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展にて返却する。

Ⅱ 後期（一般）選抜

1 出願資格

入学を志願できる者は、本県の前期（特色）選抜又は中高一貫教育（連携型）に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校（義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。）を卒業した者又は令和7年（2025年）3月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和7年（2025年）3月に修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 入学者選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、出身中学校長から送付された調査書、成績一覧表等の書類及び選抜のための学力検査の成績等を資料として、本校の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。
- (2) 調査書の各教科の学習の評定と学力検査の成績を選抜の主たる資料とする。
- (3) 入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

3 募集人員

募集定員280人から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数

4 通学区域等

県下全域を通学区域とする。学区外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5%以内とする。後期（一般）選抜における学区内の受検者数が募集人員を超えていない場合、後期（一般）選抜における募集人員内において、学区外の出願者について、人員の上限を超えて入学を許可することがある。

5 出願期間

- (1) 出願期間は、令和7年（2025年）2月12日（水）から2月17日（月）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送による出願の場合は、2月16日（日）までの消印のあるものに限り受け付ける。
- (2) 県外からの出願においても出願期間は(1)に示すとおりであるが、転勤等やむを得ない事情によってこの期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特例として令和7年（2025年）2月21日（金）から2月28日（金）午後4時まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。なお、この場合、やむを得ない事情のため令和7年（2025年）2月17日（月）までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

6 出願手続等

(1) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の書類等を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。

(ア) 入学願（本校所定の入学願）（様式2）

(イ) 受検票（様式3）

(ウ) 写真票（様式4）

(エ) 入学者選抜手数料納付証明書貼付台紙（様式5）

入学者選抜手数料は、2,200円とする。指定の納付書により、令和7年（2025年）1月25日（土）から2月17日（月）正午までに指定されたコンビニエンスストアで納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式5に貼付する。いったん納付した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、留意事項については、納付書裏面を参照すること。

(オ) 自己申告書（様式6）（※I前期（特色）選抜5の(1)のアの(オ)を参照のこと。）

(カ) 海外帰国生徒等の特別措置適用申請書（様式25）

(キ) 県外公立高等学校入学志願についての証明書（様式24）

（※I前期（特色）選抜5の(1)のアの(カ)を参照のこと。）

イ 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ア)～(キ)のほか、「令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学者選抜要項」に基づいて作成された次の書類を令和7年(2025年)2月21日(金)から2月26日(水)までに本校校長に提出する。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。

(ア) 調査書(様式7)

ただし、前期(特色)選抜で本校に出願し、再び出願する場合は、調査書の提出を省略するものとする。

(イ) 成績一覧表(様式8)

ただし、前期(特色)選抜で本校に出願し、再び出願する場合は、成績一覧表の提出を省略するものとする。

(2) 出願の制限

本校と他の公立学校との併願はできない。また、いったん入学願を提出した後は、(3)の「出願変更」及び(4)の「出願取消し」の場合を除き、どのような変更(出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。)も認めない。

(3) 出願変更

ア 他の公立高等学校に出願を変更したい者は、1回に限り変更することができる。

イ 出願変更期間は、令和7年(2025年)2月18日(火)から2月20日(木)までとし、この期間にウの出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

ウ 出願変更の手続は、次のとおりとする。

(ア) 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願(甲)」(様式14:白色)、「出願変更願(乙)」(様式15:水色)と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票を受け取る。(自己申告書を提出した場合は、自己申告書も受け取る。)

(イ) 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。(自己申告書は新たに作成し、出願変更先の高等学校長にも提出できる。)

エ 入学者選抜手数料について、次の(ア)(イ)の場合を除き入学者選抜手数料を改めて納付する必要はない。納付が必要な場合は、指定の納付書により、令和7年(2025年)2月18日(火)から2月20日(木)正午までに指定されたコンビニエンスストアにて納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式5に貼付し、本校校長に提出すること。

(ア) 熊本市立必由館高等学校又は熊本市立千原台高等学校から本校へ変更する場合は、改めて入学者選抜手数料の全額を納付すること。

(イ) 県立高等学校定時制課程から本校へ変更する場合は、先に納付した入学者選抜手数料との差額(1,250円)を納付すること。なお、納付書(1,250円)は出願した県立高等学校定時制課程にて受け取ること。

(4) 出願取消し(「出願取消し」とは、出願を取り消した後、どの高等学校へも出願をしない場合をいう。)

出願取消しの場合は、令和7年(2025年)2月21日(金)から3月3日(月)午後4時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。

(5) 郵送による出願の場合は、出願に必要な書類に、返信先(中学校名、住所)を記入し、460円分(郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分)の切手を貼った受検票返送用の封筒(長形3号)を同封のうえ、出願すること。

7 選抜

(1) 学力検査

ア 学力検査日時

令和7年(2025年)3月4日(火)及び5日(水)の両日、午前10時から実施する。

イ 検査場

検査場は、本校とする。

ウ 学力検査問題

(ア) 検査教科、検査時間及び配点等

a 検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科とし、英語のリスニングテストを英語の検査時間内に実施する。

b 検査時間は、各教科とも50分とする。

c 配点は、各教科とも50点とする。

エ 学力検査時間割

集合時刻 午前9時20分

集合場所 本校体育館

検査日	時限	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間(分)
第1日 3月4日(火)	1	国語	10:00	10:50	50
	休憩				
	2	理科	11:10	12:00	50
	休憩				
	3	英語 (リスニングテストを含む。)	13:10	14:00	50
第2日 3月5日(水)	1	社会	10:00	10:50	50
	休憩				
	2	数学	11:10	12:00	50

オ 得点の特別処理

得点の特別処理は実施しない。

カ 選抜の手順

選抜は、次の手順による。

- (ア) 各受検者について、学力検査を行った5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつける。
- (イ) 調査書の評定については、次のa～cの手順で総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつける。
 - a 学力検査を行う5教科(国語、社会、数学、理科、英語)については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計し、さらに、その合計点を、学力検査の得点を用いて補正する。(「令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学選抜要項」別表を参照)
 - b 学力検査を行わない4教科(音楽、美術、保健体育、技術・家庭)については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計する。
 - c aで補正した5教科の合計点に、bの4教科の合計点を加えて総計点を算出する。
- (ウ) 受検者の中で、(ア)の学力検査の順位、(イ)の評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。
- (エ) 第1選考での合格者数が募集人員に満たない場合、募集人員の1.1倍、募集人員の1.2倍、・・・など、募集人員の10%ずつ範囲を順次拡大し、学力検査の順位及び評定の順位が、ともにその範囲内に入る者を対象に、第2選考、第3選考、・・・として、その中から残りの合格者を決定していく。その際、調査書を参考にしながら総合的に判断し、選抜を行う。

キ 受検者の携帯品

- (ア) 受検票、筆記用具、消しゴム、定規、コンパスを持参すること。ただし、三角定規、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移动通信機器(携帯電話等)、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室への持ち込みは許さない。
- (イ) その他、下足用の靴袋、1日目の昼食を持参すること。

8 合格者の発表

令和7年(2025年)3月12日(水)に、特設Webページにおいて受検番号で発表する。詳細については、県教育委員会が別途通知するとともに県教育委員会のホームページに掲載する。

9 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却する。

10 後期(一般)選抜の追検査

(1) 資格

令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学選抜の後期(一般)選抜に出願し、病気その他やむを得ない事情により、後期(一般)選抜の学力検査を受検することができなかった者で、その理由が出身中学校長によって証明された者。

- (2) 受検できる高等学校及び学科等
受検できる高等学校及び学科・コースは、後期（一般）選抜に出願した高等学校の同一の課程の同一の学科・コースとする。
- (3) 入学者選抜の方法
※ II後期（一般）選抜2を参照のこと。
- (4) 募集人員
若干名
- (5) 申請期間及び手続等
希望者は、令和7年（2025年）3月4日（火）から3月7日（金）までの間、出身中学校長を経由して、本校校長に、追検査受検願（様式16）を提出すること。受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとする。追検査受検願の提出のあった出身中学校長に対し、3月10日（月）午後4時までに本校校長から追検査承認の可否を伝える。なお、本校校長から追検査の受検が承認された者のみ追検査を受検することができる。
- (6) 選抜
ア 学力検査
- (ア) 学力検査日時
令和7年（2025年）3月13日（木）、午前9時30分から実施する。
- (イ) 検査場
検査場は、本校とする。
- (ウ) 学力検査問題
- a 検査教科、検査時間及び配点
- (a) 検査教科は、国語、数学及び英語の3教科とする。なお、英語の検査においてリスニングテストは実施しない。
- (b) 検査時間は、各教科とも50分とする。
- (c) 配点は、各教科とも50点とする。
- (d) 対象者のうち、海外帰国生徒等の特別措置を承認されている者については、国語、数学及び英語のうち、承認された教科での実施とする。
- b 学力検査時間割
3月13日（木） 集合時刻 午前9時00分 集合場所 本校多目的室I
- | 時限 | 教科 | 開始時刻 | 終了時刻 | 検査時間（分） |
|----|----|-------|-------|---------|
| 1 | 国語 | 9：30 | 10：20 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 2 | 数学 | 10：40 | 11：30 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 3 | 英語 | 11：50 | 12：40 | 50 |
- (エ) 選抜の手順
学力検査の結果を「(3) 入学者選抜の方法」に定める資料の一つとして選抜基準を定め、選抜を行う。なお、面接は実施しない。
- (オ) 受検者の携帯品
後期（一般）選抜に準じる。
- (7) 合格者の発表等
郵送で令和7年（2025年）3月17日（月）に、選抜結果を対象者に通知（様式17）するとともに、出身中学校長に通知（様式18）し、発表に代える。
ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。
- (8) 不合格者の取扱い
不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却するものとする。

Ⅲ 郵送による個人情報提供

出願者の希望があれば、次のとおり、郵送による個人情報の提供を受けることができる。

1 提供する個人情報

令和7年度（2025年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点

2 提供を希望できる者

上記1の学力検査の出願者本人

3 提供する期日等

令和7年（2025年）3月25日（火）から3月27日（木）までの間に、本校から本人宛て簡易書留にて発送する。

4 提供を希望する際の手続等

- (1) 個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願（様式26）及び返信用封筒（長形3号）を、入学願とともに本校校長に提出すること。なお、返信用封筒には、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手460円分（郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分）を貼ること。
- (2) 出願変更をする場合は、出願者は、本校校長から、提供希望願及び返信用封筒を受け取り、新たに出願変更をする高等学校長に提出すること。

5 留意事項

- (1) 提供希望願（様式26）の用紙は、中学校において作成すること。
- (2) 出身中学校長は、入学願及び提供希望願により、提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無も確認すること。

Ⅳ 合格者説明会

1 日時及び場所

令和7年（2025年）3月21日（金）午後2時受付、午後2時30分開会
本校体育館及び講義室

2 内容及び注意事項

- (1) 合格者は、保護者同伴のうえ出席すること。無断で欠席した場合は、合格を取り消すことがある。
- (2) 入学手続等に必要書類を配付するとともに、科目選択ガイダンス・調査、教科書注文等を行う。

Ⅴ その他

1 今後の変更等について

今後、変更等が必要となった場合は、関係機関をとおして県内の各中学校長に別途通知するとともに、県教育委員会のホームページ（<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/>）で周知する。

2 その他の手続等について

「令和7年度（2025年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」を参照すること。